

認定NPO法人
REALE WORLD

ANNUAL REPORT 2020



認定特定非営利活動法人REALE WORLD
2020年度(令和2年度)年次報告

2020年4月1日～2021年3月31日

FC レアーレ・ジャパン



FC レアーレ

伊東市の小学生～中学生 60名

FCレアーレはサッカーを通して、子どもたちが認め合い、協力し合い、自分たちの力で、目標を達成していく、そんな「生きる力」を身につけていく場です。2020年度も、サッカーの練習はもちろん、子どもたち一人ひとりとしっかりと向き合い、保護者やコーチ、全員で成長することを目指しました。

ハト塾 伊東市の未就学児 20名

未就学児を対象に、遊びながら体を動かし、心と体の成長を促します。2020年度も多くの子どもたちが参加してくれました。



レアーレワールドの理念を理解してもらい、保護者と共に子どもたちを育てるチームづくりを目指してミーティングを行いました。



7月から12月まで大友コーチが、中学生のコーチを専属で勤めてくれました。



OBが後輩のために練習に参加。自分たちがしてもらった良いことを、次の世代へという文化が根付いています。

感謝の気持ちの大切さ

練習試合でのこと。試合の後ボールが一つ見当たりません。しかし、コーチに言われるまで足りないことにさえ気がつかなかった子どもたち。促されてようやく動き出し、保護者の方にも手伝ってもらったのですが、ボールは見つかりませんでした。私たちの活動は、応援してくれる方々からのご寄付、ご支援で成り立っています。ボール一つのことですが、いつの間にか、してもらったことが当たり前になってしまっているように感じました。私たちは、いろんな方のおかげで、子どもたちが夢を叶えるために努力できる場所を作らせてもらっています。だから、絶対にそれを「当たり前」にはしてはいけません。なくなったボールの補填は、参加していた中学生が自らのお小遣いを出し合っってもらうことにしました。大人は子どもたちに、それを「当たり前」だと感じさせてはいけませんし、「当たり前になっていないか」と子どもたち自身が、仲間にそう問いかけられるレアーレでありたいと再確認した出来事でした。

5&6月

口ログラウンドの人工芝張替え

代表理事の自宅の一部を解放している室内練習場口ログラウンドの人工芝を張り替える作業を小学生、中学生、コーチや保護者全員で行いました。普段は学年に分かれての行動が多い日本の子どもたちが、世代を超えて活動する貴重な時間。大きな子が小さな子に自然に教える姿も見られました。



8月～

サッカー&イングリッシュ

火曜日は英語だけでサッカーの試合をする特別トレーニングの日。幼児から中学生、さらにはコーチまでが一緒になって、サッカーも英語も、レベルアップ。優勝チームに与えられる外国のコインをめぐって、全員が本気で勝負。世代を超えて様々なことが学べる場でもあります。



7月

グラウンドプロジェクトの始動 (伊東市富戸)

私たちは、設立当初から、地域の子たちが自由にサッカーなどのスポーツを楽しむことができ、地元の大人や高齢者の方々の憩いの場となるレアーレグラウンドを作りたいと思い続けてきました。その夢への第一歩として、レアーレグラウンド用の土地を購入することができました。子どもたちの未来を本気で考え、多大なる協力をしてくださった京浜美装さんと故伊藤明子さん、そして、私たちの活動を常に支えてくださっているレアーレサポーター会員の皆様に深く感謝致します。

9月～

レアーレイングリッシュ

9月から、英会話をオンラインで楽しく学ぶ「レアーレイングリッシュ」がスタートしました。講師はFCレアーレ・ネパールのコーチ兼社会人チーム選手のアニッシュ君。コミュニケーションとしての英語を身につけることが目的ですが、日本とネパールのレアーレメンバーが英語で交流する機会にもなりました。



6,10月

オンライン 食育講座 3回開催 延120家族が参加



成長に欠かせないアスリートの食についての知識はもちろん、人としての生き方まで考えさせられるお話を、子どもにもわかりやすく岡田先生が説明してくださいました。保護者にも大好評の講座です。

3月

レアーレカップU8開催 静岡県の小学生&保護者 200名

本気と社会貢献をテーマにしたサッカー大会「レアーレカップU8」を3月22日に開催しました。参加条件は、ワールドフレンズプロジェクトへの参加(サッカーシューズの寄付)で、132足のシューズが集まりました。参加チームは9チーム。子どもたちの本気を引き出す試合ごとのマンオブザマッチの選出や、司会や音響をつけた本格的な演出で、子どもたちにプロの試合のような雰囲気を感じてもらい好評を得ました。



FC レアーレ・ネパール



おかげさまで、FC レアーレ・ネパールは、こんなに大きくなりました!
 ティミの小学生～高校生 **60名**



ボーイズU12



ガールズU18



男子社会人チーム(15歳～)



ネパールの首都カトマンズの郊外にあるティミで、FCレアーレがスタートしたのは2013年。あれから7年。子どもたちも徐々に増え、2019年には、女子チームもスタート。今では、男子U12&U15、15歳以上からなる社会人チーム、女子U18の4チームで活動しています。

ネパールは、貧富の差が日本以上に大きな国で、ジャートと呼ばれる職業身分階級や、性別や民族による差別がまだまだ社会の中に残っています。レアーレワールドはそんな社会を変え、子どもたちが希望を持って夢に向かって頑張れる社会になるよう、サッカーを通して活動しています。

7月 コーチ育成ワークショップ 16歳以上の選手6名参加

「コーチ育成のためのワークショップ・レベル1」を開催。講師は、イギリスでコーチングを学んだFCレアーレ・ネパールのバル・ゴパル監督。FCレアーレの選手16歳以上の6名が参加し、子どもたちの指導に必要なコーチとしての基礎を理論と実践の両面から学びました。



1月 アスリートメディカル講習会 中高生の選手男女17名参加

理学療法士サリナ・シャフカラを講師に迎え、FCレアーレの中高生選手を対象に、怪我の予防と、怪我をした後のリハビリについての講習会を開催しました。



1月 献血プログラム

地元の奉仕クラブと共同で献血プログラム。地元密着型のチームとして、地域社会へ貢献します。



10月 レアーレグラウンドの整備

雨季の終わりの9月後半から10月前半にかけて、FCレアーレ・ネパールの選手やコーチによって、恒例のグラウンド整備が行われました。自分たちの使うものは自分たちで大切に手入れする、それがレアーレスタイルです。

12月 フレンドリーマッチ 男子U12&女子U18

新型コロナによる自粛でサッカーの練習も通常通り行えなかった2020年。いろんなことを我慢した子どもたちに楽しんでもらうため、フレンドリーマッチを行いました。



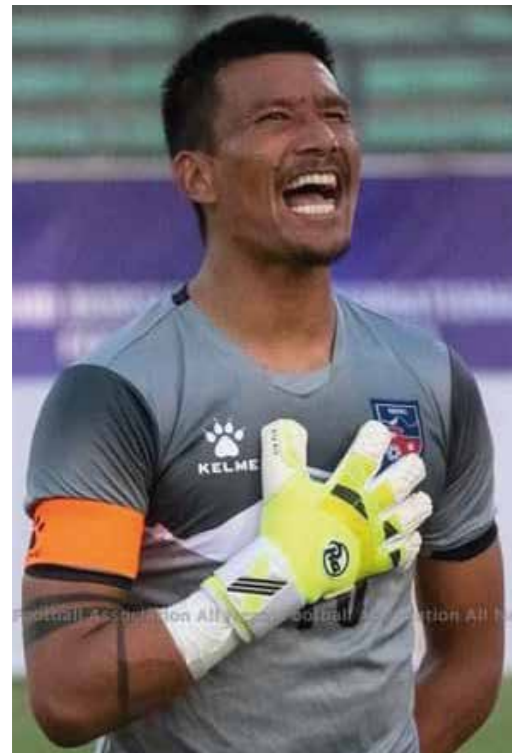
1月 ガールズチーム6名が奨学金

ガールズチームの6名の選手が、マナスルワールドカレッジから奨学金を得ての入学を許可されました。



HERO PROJECT ヒーロープロジェクト

ヒーロープロジェクトは、子どもたちのロールモデルとなるヒーローを育て、より多くの子どもたちをリードし、希望あふれる世界の実現を目指すプロジェクト。2020年、コロナ禍で海外渡航が制限される中でも、果敢にチャレンジする姿を子どもたちに見せてくれました。



インドのプレミアリーグで最優秀選手賞をはじめ数々の賞を受賞。ネパールの青少年にインドリーグで活躍する道を切り拓いた

キラン選手がプロジェクトリーダーに！

4月に、ネパール代表ゴールキーパーのキラン選手が、ヒーロープロジェクトのリーダーとして正式に就任しました。

レアーレワールドは、食育の指導やトレーニング方法のシェア、トレーニンググッズのサポートなどを行い、それにより、キラン選手は、今年度インドのプレミアリーグで数々の賞を受賞したりアジアサッカー連盟のウィークリーアジアベストプレイヤーに選出されるなど、素晴らしい活躍を見せてくれました。



新型コロナウイルス感染症予防キャンペーンやコロナで困窮する人々への食糧配布活動など社会奉仕活動も積極的に行った

ネパールの未来を変えるリーダー育成

FCレアーレ・ネパールの社会人チーム ネパールプロリーグ3部昇格を目指す

FCレアーレ・ネパールの社会人チームは15歳から、レアーレキッズのコーチをしてきている20代前半の若者を中心とした若いチーム。ネパールプロリーグ3部であるCディビジョン昇格を目標に、コーチや先輩が練習試合や大会にチャレンジする姿は、子どもたちのモチベーションアップにもつながっています。



チリン選手が、ネパール代表デビュー

ヒーロープロジェクトメンバーの一人であるチリン選手が、11月に代表選手に選出され、国際試合デビューを果たしました。僻地の村出身のチリン選手の活躍は地元青少年に勇気を与えています。



英国のSheffield United Women Football Clubのトライアウトに参加中の三好茜選手とサントスコーチ



2月14日の東京新聞朝刊静岡版

FCレアーレOGが目指すのは 英国の女子プロリーグデビュー！

日本のヒーロープロジェクトメンバーも果敢にチャレンジしています。FCレアーレのOGである三好選手は、10月にサッカー世界最高峰と言われる英国へ渡航。サントス理事がコーチとなり、選手とコーチが共に全力で、イングランド女子サッカーリーグ2部のSheffield United Women Football Clubのトライアウトに挑みました。今回は残念ながら合格できませんでしたが、次回のトライアウトに向けて、さらに高い目標を掲げて練習に励んでいます。帰国後、1月には、国内において男子社会人リーグ公式戦にて、2ゴールを決めました。日本のFCレアーレでは、あえて男子と女子を分けずに練習に取り組み、「チームからユースまたは強い高校へ、そこからプロへ」という既存の方法とは違う方法でプロを目指すことをサポートしています。それにより、こうでなければいけない、この道を通らないとプロになれない、夢を叶えられないという作られた常識に囚われている子どもたちに本気で目指せばどこでも、どんな方法でも夢を叶えられるという姿を見せ、子どもたちの可能性を広げていきます。

日本から世界へ！若者のチャレンジが 子どもたちに希望と勇気を与える

ヒーロープロジェクトを経た野村選手の変化

西南学院大学のサッカー部の野村勇太選手は、レアーレワールドのヒーロープロジェクトのサポートで2020年1月にモンゴル2部のチームとの契約を果たしました。しかし、新型コロナの影響によりリーグが開催されず、悩んだ末に、日本での就職の道を選びました。

決断後のインタビューでは、ヒーロープロジェクトのおかげで、自分の価値観や生活態度が変化したこと等を語ってくれました。彼の変化は周りの学生たちにもいい影響を与えていて、それこそがヒーロープロジェクトの目指すところです。

インタビューの内容はこちらをご覧ください→



WORLD FRIENDS PROJECT ワールドフレンズプロジェクト

ワールドフレンズプロジェクトは、『使わない靴=捨てる靴』が当たり前になっている日本の子どもたちの意識を変え、サッカーシューズを通して、全く違う環境にいる子どもたちとの交流を図り、子どもたちの視野を広げることを目的としています。2020年度も多くの方々にご賛同いただき、サッカーシューズをはじめ、ユニフォームやボールなどの寄付をいただきました。



集まったサッカーシューズ233足&ユニフォーム50着以上

9月、ヒーロープロジェクトと一緒にいるチャッスルユースクラブが、ネパールで荷物の受け取りをサポートしてくれました。2020年3月に発送した荷物ですが、コロナ禍でネパールの郵便局が業務を停止していた影響で、受け取りまで半年かかりましたが、無事届けることができました。



シューズと一緒に素敵なメッセージもいただきました

2020年度もたくさんの靴やユニフォームが寄せられました。本当にありがとうございました。



レアーレキッズから寄付されたキープ用サポーター



FCLレアーレのOBからも寄付をいただいています



シューズやユニフォーム、消毒液などをたくさんの方から送っていただきました



ワールドフレンズプロジェクトでは、『物品+送料』あるいは『送料』の応援をしてくださる方を随時募集しています。例えば、シューズ1足の場合は、送料として500円の寄付も一緒にお願いしています。詳しくは下記までお問い合わせください。(海外に荷物を送るには、送料と関税、現地での輸送料がかかります。国によって異なりますが、段ボール1箱の荷物を送るには送料だけでも2万円~5万円が必要です)

ワールドフレンズプロジェクトについてのお問い合わせはこちらまで



←ワールドフレンズプロジェクトについて詳しくはこちらをご覧ください。

TEL:043-254-5760
E-Mail:info@realeworld.com

COFFEE PROJECT コーヒープロジェクト

ネパールの小規模農家やコーヒー工場働く女性80名

レアーレワールドは、ネパールのコーヒー豆の輸入販売を通して、ネパールの小さなコーヒー農家や立場の弱い女性たちの仕事づくりをサポートしています。コーヒー販売から得た利益は、途上国の子どもたちがサッカーを通して夢や希望を持って生きられるような環境づくりとサッカーシューズを送る送料に当てています。2020年度は、新型コロナの影響でネパールは何ヶ月にもわたるロックダウンもあり、コーヒー豆の輸入にも大きく影響しましたが9月と12月の2回輸入することができました。

たくさんの方にご賛同いただき、ご購入いただいています。本当にありがとうございました。

フルーティで、苦味と酸味のバランスが良く、爽やか。飽きのこない飲みやすいコーヒーです。

1袋250g入り ¥1,620 (税込)

FCLレアーレ・ネパールの活動拠点であるティムは古くから焼き物の町として有名です。昨年は、地元のお父さんやお母さんたちにレアーレワールドオリジナルのカップを作ってもらいました。一つひとつ職人さんの手によって、素材で温かいカップが出来上がりました。ヒムカフェの定期購入をお申し込みいただくと、このオリジナルカップをプレゼントしています。また、カップだけの購入もできます。



ヒムカフェやオリジナルカップ、定期便のご購入はオンラインショップからどうぞ!
<https://shoprealecoffee.stores.jp/>

毎朝のコーヒーが届ける希望！
コーヒー1袋の売上で、シューズ1足が海外の子どもたちに届けられます。



海外に靴やサッカーグッズを届けるには、送料の他にも、関税や、現地での輸送費、人件費がかかります。コーヒープロジェクトの売り上げは、それらの送料の一部に充てられています。

Him Cafeのお問い合わせはこちらまで

043-254-5760
shop.realecoffee@gmail.com



コーヒープロジェクト動画



オンラインショップ

2020年度(令和2年度) 会計報告

活動計算書

一般正味財産増減の部	
【経常収益】	
1 会費(正会員会費、賛助会員会費)	660,000
2 寄附(寄付金、ボランティア受入評価益)	7,436,881
3 助成金等	808,000
4 事業収益	8,487,521
5 その他収益	2,094,151
経常収益合計①	19,486,553
【経常費用】	
1 事業費	
サッカーチーム運営費	8,535,403
国際交流プロジェクト	1,365,542
ワークショップ事業	599,272
コーヒーマター	1,716,159
イベント&啓発活動費	549,033
団体支援事業	48,000
2 管理費	1,556,481
経常費用合計②	14,369,890
税引前当期一般経常増減額(①-②)	5,116,663
法人税、住民税、及び事業税	77,000
当期一般正味財産増減額	5,039,663
前期繰越一般正味財産額	▲3,556,548
次期繰越一般正味財産額③	1,483,115
指定正味財産増減の部	
寄附金	844,000
一般正味財産振替額	▲260,000
当期指定正味財産増減額	▲250,000
前期繰越指定正味財産額	834,000
次期繰越指定正味財産額④	584,000
次期繰越正味財産額(③+④)	2,067,115

貸借対照表

資産の部	
1 流動資産	
現金預金	3,947,925
商品	174,428
売掛金	56,560
未収入金	202,000
前払費用	103,511
流動資産合計	4,484,424
2 固定資産	
工具器具備品	108,001
土地	15,000,000
固定資産合計	15,108,001
資産合計	19,592,425
負債の部	
1 流動負債	
未払金	173,049
未払費用	9,860
未払法人税等	71,000
預り金	58,572
流動負債合計	312,481
2 固定負債	
長期借入金	17,212,829
固定負債合計	17,212,829
負債合計	17,525,310
正味財産の部	
1 指定正味財産	
前期繰越指定正味財産	834,000
当期指定正味財産増減額	▲250,000
指定正味財産合計	584,000
2 一般正味財産	
前期繰越一般正味財産	▲3,556,548
当期指定一般財産増減額	5,039,663
一般正味財産合計	1,483,115
正味財産合計	2,067,115
負債及び正味財産合計	19,592,425

代表理事からのメッセージ

本来あるべき人間の姿への回帰を目指して

2020年度は、世界中がもう一度、自分の在り方を見直し、柔軟に環境に対応し、行動することを求められた年となりました。不測の状況になった時こそ、人としての真価が現れる、ということを強く実感すると共に、生きる力の重要性を再確認させられた年でもあります。

そのような状況の中、レアワールドとして、未来を作る子どもたちや若者たちに何ができるのか、それを改めて考え、今までにないさまざまな活動をさせていただきました。レアワールドを支えてくださる皆さまと、コロナ禍においても活動をさせていただけたことを、心より感謝しております。本当に、ありがとうございました。

今年度は、レア「だから」できること、関わってくださる人たちの個性が活きるキッカケや、活動に参加して下さった子どもたちや青年たちが自分の可能性に目覚めるキッカケを作っていけるよう、皆さまと共に進んでいきたいと考えています。

全ての人に、才能は宿る。
それを引き出すのは、信じる気持ちと努力である。

そんな、シンプルで、力強い、本来の人間の姿を、一人でも多くの人に思い出してもらえよう、活動してまいります。今年度も、ご支援、ご協力のほど、どうぞよろしくお願い申し上げます。



認定NPO法人REALE WORLD
代表理事 三好 彩

レアワールドの活動は、多くのレアレサポーター様からのご寄付によって行われています。今年度も、日本や世界の子どもたちのための活動へのご支援をよろしくお願い申し上げます。

【重要なお知らせ】

サポーター会員制度がマンスリー制度に変わります！

4月1日からスタートいたしました2021年度より、サポーター会員制度が年会費制度からマンスリーサポーター制度(毎月一定の金額を継続してお支払いいただく形)に変わります。

- 月会費は、1,000円、2,000円、3,000円からお選びください。
- サポーター登録フォームより、クレジット決済の手続きをいただくと、毎月月末に選択いただいた金額が、自動で引き落とされます。

年会費制度から月会費制度へと変わりますため、ご了承いただける方は、お手数ではありますが、改めてサポーター登録フォームより手続きいただければ幸いです。

なお、クレジットカードによる定期課金制度をご希望されない方におかれましては、月会費の一年分を一括振込いただく方法もございます。都度、自由な形での寄付もありがたくお受けしております。

応援のカタチは、さまざまです

継続して応援する
マンスリーサポーター登録
毎月1,000~3,000円



サポーター会員登録の方は
こちらのフォームから

自由な金額での
単発の応援もありがたく
お受けしています。



寄付お申し込みフォーム

※新しいクレジット決済画面を導入しましたので、オンライン上で簡単に手続きしていただけます。

ゆうちょ銀行への振り込みもご利用いただけます。

銀行名	ゆうちょ銀行	口座番号	5838099
店名	二三八(ニサンハチ)	口座名義	特定非営利活動法人レアワールド
店番	238	記号	12350
口座の種類	普通預金	番号	58380991

レアワールドは認定NPO法人です。 レアワールドへの寄付金は、税制優遇の対象となります。

レアワールドは、2019年3月28日に静岡県から認定特定非営利活動法人と認められました。これにより、同日以降にいただいた寄付は、税制優遇の対象となります。

個人の方が寄付金を支出した場合は、寄附金控除として、税額控除が所得控除のいずれか有利な方を選択することができます。寄附金控除を受けるには、確定申告が必要です(年末調整等では控除できません)。この時に、当団体が発行した領収書の添付が必要となりますので、領収書は大事に保管してください。

法人が支出した認定NPOへの寄付金につきましては、一般寄付金の損金算入限度額とは別に、特別損金算入限度額の範囲内で損金算入することができます。

【例えば、年収300万円の個人の方が、2021年1月~12月までに合計10,000円の寄付をし、確定申告で税額控除を選んだ場合】

(その年中に寄付した認定NPO法人等に対する寄付金の額の合計額-2,000円)×40%=(認定NPO法人等寄附金特別控除額)という計算式になりますので、(10,000円-2,000円)×40%=3,200円となり、所得税額から3,200円が控除となります。

(注1)「その年中に寄付した認定NPO法人等に対する寄付金の額の合計額」は、その年分の総所得金額等の40%相当額が限度とされます。
(注2)「認定NPO法人等寄附金特別控除額」は、その年分の所得税額の25%相当額を限度とします。

所得税率が40%以下の場合は、税額控除を選んだ方が有利になることがほとんどです。所得税率が40%を超える場合や高額寄付を行う場合は、所得控除を選んだ方が有利な場合が多くなりますので、ご自身に有利な方法で確定申告をしてください。

所得控除、税額控除について詳しくは、「内閣府NPOホームページ」<https://www.npo-homepage.go.jp/> をご覧ください。